

スムーズな発進加速と低燃費を引き出すCVT。(FF車)

変速ショックのないスムーズな加速をもたらすCVT。1.5ℓ車には力強い発進を実現するトルクコンバーターを採用しました。ハイレシ

オ設定に加え、高効率・低フリクション化の追求や、きめ細かなロックアップ制御などにより、低燃費にも貢献します。

〈1.5ℓ車のセッティング〉

常用されるスロットル中開度域において、CVTの変速設定をレスポンスのよい加速フィールが得られるようセッティング。高開度域では、急激な変速を抑えるセッティングとし、上質な加速フィールを演出しています。

〈ハイブリッド車のセッティング〉

モーターアシストとDBW（ドライブ・バイ・ワイヤ）の協調をより緻密に制御。発進時の変速特性をなめらかにすることで、いっそうスムーズな発進加速を実現しています。

4WDの走破性を引き出し、低燃費にも貢献する、5速AT。(4WD車) ※4WD車は、2011年8月生産開始予定

4WD性能を最大限に発揮する5速オートマチックトランスミッション。リニアソレノイドによるダイレクト制御やDBWとの協調制御により、スムーズな発進性能と変速ショックの少ないなめらかな加速、さらには高速クルーズ時の優れた燃費が得られます。なお、4WD機構には、

通常はほぼFF状態で走行し、発進・加速時や雪道などの走行状況に応じて、後輪にも適切な駆動力を配分するリアルタイム4WDシステムを採用しています。

実用燃費向上を支援するECONモード。

インストルメントパネルに設置したECONスイッチを押すと、エンジンではスロットルバルブ開度を抑えるようにDBWを制御。それに協調してCVTやATはハイレシオ設定となり、エアコンも省エネ運転となります。なおECONモード時には、クルーズコントロールも省エネ運転となるように作動します。



ECONモードをはじめ低燃費運転を楽しく支援するエコアシスト。(ハイブリッド車)

エンジンやトランスミッションなどを燃費優先に制御する「ECONモード」や、エコ運転度をリアルタイムに把握できる「コーチング

機能」、エコ運転度を採点・アドバイスする「ティーチング機能」を採用。ドライバーの技術や意識による低燃費運転を支援します。

ECONモード

パワートレインなどを燃費優先に制御



エンジンの出力制御

CVTの変速比制御

エアコンの省エネ運転

アイドリングストップ領域の拡大

IMAの回生量増加

コーチング機能

エコ運転度をリアルタイムに表示

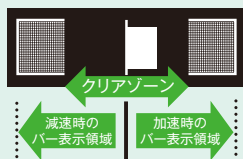
●アンビエントメーター



理想的な低燃費走行に近くなるほど、照明色がブルーからグリーンに変化

●エコドライブバー

加速・減速の状況をリアルタイム表示。クリアゾーンにバーが収まればエコ運転



ティーチング機能

エコ運転度を採点・アドバイス

●ECOスコア

リーフ（葉）のアイコンでスコア表示。スコアを積み重ねるにつれてステージが3段階でアップ



●アドバイス機能

（Honda HDDインターナビシステム装着車）ナビ画面に、エコ運転度採点の履歴や採点内容の詳細、燃費向上アドバイスなどを表示



エコ運転度採点履歴

メーター類は撮影のため点灯

よりスムーズでエコなドライブを支援する先進機能。

Honda HDDインターナビシステム+

リンクアップフリー（専用通信機器+通信費無料*1）（タイプ別設定）

タッチパネル式の7インチワイドディスプレイにHDDを採用した最新鋭のナビゲーションシステム。リンクアップフリーに対応した専用通信機器を備えたほか、ナビゲーションに連動するETC機能も採用。オーディオ&ビジュアル機能も充実しています。さらにハイブリッド車は、エコドライブをサポートするティーチング機能（アドバイス機能）も備えています。



画面はハメコミ合成

ナビゲーション機能	7インチワイドディスプレイ	タッチパネル	VICS*2FM多重レシーバー	カラーリアカメラ	リンクアップフリー専用通信機器（3G）	ナビゲーション連動ETC	Bluetooth®対応ハンズフリーテレホン*3	ティーチング機能*4
オーディオ&ビジュアル機能	サウンドコンテナ	オーディオリモートコントロール+音声認識	TV（ワンセグ）	DVD/CDプレーヤー	AM/FMチューナー	AV入力端子	4スピーカー*5	

internavi LINC Premium Club（入会金/年会費不要） <http://www.honda.co.jp/internavi/>

ハイブリッド車も1.5ℓ車もリンクアップフリーに対応し、通信可能エリアが広く高速な3G回線方式を新採用。より早く、低燃費に到達できるルートを案内し、CO2削減にも貢献する、高精度・高機能サービス。

フィット シャトルのHonda HDDインターナビシステムは、ハイブリッド車、1.5ℓ車ともに〈専用通信機器+通信費無料*1〉の「リンクアップフリー」に対応。インターナビ・リンク プレミアムクラブの多彩な情報を、費用を気にせず必要なときに利用することができます。さらに、3G回線方式を採用したことで、より高速かつ広いエリアでのデータ通信を可能とし、使い勝手を高めました。リンクアップフリーによって利用が増えるほど走行データ収集量が増加し、インターナビ交通情報のルート案内がいっそう高精度化。そのデータを利用したインターナビ・ルートの省燃費ルートを走行するクルマの増加も見込めるなど、利用者全体で燃料消費量を抑制。エコアシスト*4によるドライバーのエコドライブ意識の向上と合わせ、CO2削減にも貢献します。

インターナビ交通情報

通常のVICSに加えて、インターナビ・リンク プレミアムクラブ会員からアップロードされた走行データ（フローティングカーデータ）を活用し、渋滞を考慮した精度の高い、より早く到着するルートを案内。CO2削減に貢献します。

■CO2削減率（計算値）



高精度なルート案内により所要時間が短縮。平均車速がアップしたことでCO2排出量を約16%削減（東・名・阪100サンプルのシミュレーション Honda調べ）

インターナビ・ルート

ナビゲーション本体でルートをつくるのではなく高性能なインターナビ・サーバーでつくった「ルートそのもの」を配信することで、「より早く正確」というこれまでの魅力がさらに進化しました。

省燃費ルート

収集した走行データと燃料消費データからつくられた「区間ごとの燃料消費量」情報を使って、「目的地までの燃料消費量が少ない」ルートを案内。



エコアシスト*4

ドライバーの低燃費運転を支援するエコアシストを活用することで、運転経験（回数）とともに燃費は向上し、300回目の運転時の燃費の平均値は購入直後に比べて約10%、最大で約20%改善しました。



■2009年2月6日～2009年8月31日の間にHonda HDDインターナビシステム経由でインターナビ・リンク プレミアムクラブのサーバーにアップロードされたインサイトユーザーの燃費データを集計 Honda調べ

リンクアップフリーによる利用者の増加

走行データ収集量が増加し、ルート案内が高精度化

省燃費ルートを走行するクルマが増加

エコドライブ意識の高いドライバーが増加

リンクアップフリーを利用する多くのクルマの燃料消費量が抑えられ、CO2排出量を削減

*1 「リンクアップフリー」で通信費が無料になるのは、装備された専用通信機器でのデータ通信のみ対象となります。専用通信機器以外の携帯電話等でのデータ通信やハンズフリーテレホンによる音声通話の料金は無料の対象になりませんのでご注意ください。また、本サービスの継続には、車検時にHonda販売会社で更新手続きをしていただくことが条件となります。更新手数料はHonda販売会社で車検を受けていただきますと、無料になります。Honda販売会社以外で車検を受けた場合は別途更新手数料がかかります。「リンクアップフリー」はHondaが指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Hondaが利用者にインターナビシステムのデータ通信を所定の条件下で提供するものです。したがって、本サービスの提供期間および通信可能エリア等の通信品質についてはHondaはその責任を負うものではないことを予めご了承ください。*2 VICSは、全国主要都市および全国の主要高速道路でサービスされており、順次サービスエリアが拡大されています。*3 一部の機種ではご利用にならない場合があります。*4 ハイブリッド車のみ。*5 スピーカー数は標準装備のスピーカー数との合計です。●テレビ映像、DVDビデオ再生映像等は停車時にパーキングブレーキをかけなければご覧になれません。走行中は安全のため音声のみとなります。●走行中は細街路の表示およびタッチパネルによる操作が制限されます。■Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。